**◇出願書類確認表**

**※提出書類が全て揃っているか、書類に不備がないかを確認してください。**

**確認が出来たらチェック✔を入れ、所属学部担当部署へ提出してください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 募集事業名 | 2025年度 TOMODACHI住友商事奨学金プログラム | | |
| 所属学部 |  | | |
| 学籍番号 |  | 氏　名 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **１．不足書類の有無（紙・電子データ）** | 本人  確認欄 | 部局  確認欄 |
| 1. 申請用紙（財団様式）※宣誓・アンケ－トを含む |  |  |
| 1. 英文エッセイ（財団様式） |  |  |
| 1. 留学先大学からの受入許可書の写し（後日提出可） |  |  |
| 1. 大学入学後全学期分の成績証明書（英文） |  |  |
| 1. TOEFL iBT、TOEFL ITP又はIELTSの公式スコアレポ-トの写し   （オンライン上で確認できるスコアレポートでも可） |  |  |
| ⑥　パスポ-ト（顔写真のあるペ－ジ）の写し（カラーコピー）  ※日本国籍保持者でない場合は在留カ－ドの写し  ※申請時に未保持の場合、後日提出可 |  |  |
| ⑦　成績評価係数計算表（所定Excel様式） |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **２．申請資格の確認** | 本人  確認欄 | 部局  確認欄 |
| 1. 日本国籍又は永住権を有する者 |  |  |
| 1. 申請時、留学期間を通じて正規課程に在籍している者 |  |  |
| 1. アメリカの大学への全学交換留学又は部局間の協定による交換留学であること |  |  |
| 1. 交換留学生としてアメリカの大学に2025年８月又は９月から１年間（約８～10か月）留学することが内定し、かつ単位取得を目的とした現地での留学を計画している者（オンラインは対象外） |  |  |
| 1. 過去連続して37か月以上のアメリカ在住・滞在経験がない者   ※６歳になるまでの滞在経験は含まない  ※過去連続して13か月以上のアメリカ在住・滞在経験がない者が望ま  しいが、連続する在住・滞在経験が37か月未満の場合は応募可能 |  |  |
| 1. 他の給付型留学奨学金を受けない者   ※貸与型の給付金及び国内の大学に就学するための奨学金であれば重  複受給は可能） |  |  |
| 1. 留学先の専攻分野について限定はないが、社会科学関連（ビジネス、法学、国際関係、政治学などを含む）、人文系、理工系が望ましい   ※学期中に語学コースに在籍する場合は対象外（学期開始前に開催される短期の語学コースへの参加は可） |  |  |
| 1. 次の研修・会議等に**全て**参加できること    1. 2025年６月（予定）のオリエンテーション    2. 2025年７月７日・８日（予定）の式典/事前研修    3. 留学中に米州住友商事企画で実施されるニュ－ヨ－ク研修（2026年１月～３月頃の予定）    4. 帰国報告会（2026年６月～７月の予定） |  |  |
| 1. 内定後～プログラム期間中、財団へ各種提出物（報告書など）を定められた期限内に提出できること |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **３．申請書等記入上の注意事項等** | 本人  確認欄 | 部局  確認欄 |
| 1. 申請に関するFAQをよく読んで申請用紙を作成している |  |  |
| 1. 日本語と記載がある場合を除いて英語で記入している |  |  |
| 1. 各ページ上部の学生記入欄ならびに申請用紙１～８の項目がPC入力されている |  |  |
| 1. 申請用紙は白黒で両面印刷している |  |  |
| 1. 申請用紙を印刷後した後、宣誓欄に署名をしている |  |  |
| 1. 申請用紙アンケート調査にも回答している |  |  |
| 1. 申請用紙以外はA4片面で印刷されている |  |  |
| 1. 学業成績計数は正しく計算されている（GPA4.0換算） |  |  |
| 1. その他、申請用紙等に記入漏れはない |  |  |

学生　 　　

事務担当者　

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 担当部署名： |  | | |
| 担当者名 |  | 内線 |  |